

スペイン司教総会

アヴィラの聖ヨハネの『教会博士』宣言に対するメッセージ 「わたしたちの神が愛であることを皆が知るように」

親愛なる兄弟姉妹の皆さんへ

教皇ベネディクト 16 世は、近々、アヴィラの聖ヨハネに全教会の『教会博士』のタイトルを与えるでしょう。去年のワールド・ユース・デイの中で、教皇は私たちに、彼が「教師」として保っていた信仰を見直すように呼びかけました。

しかし、アヴィラの聖ヨハネとは、いったいどういう人なのでしょう？ 彼の生活の現在性、彼のメッセージの現在性はいったい何なのでしょう。彼が教会博士になる意味は、いったい何なのでしょう。

彼の生涯

彼のお墓の碑文に アヴィラの聖ヨハネがいったい誰であるかをよく現している言葉があります。「十字架にかけられたキリストの説教者であり、単純で深い御言葉と共に心に触れて、聴く人に回心をもたらす説教者」。

アヴィラのヨハネは、1499 年か 1500 年に、スペインの中部のアルモドバルで生まれました。そこでキリスト教的雰囲気の中で成長し、人格形成されました。サラマンカ大学で法律を勉強し、アルカラの大学で神学を勉強しました。そして、1526 年に司祭に叙階されます。生まれ故郷で初ミサを行い、祝賀会には貧しい人々を招いて、自分の財産を分け与えたと記されています。アメリカへ旅立とうとしたとき、セヴィリヤの大司教がその計画を変えてしまいました。それは福音活動に喜びを見出させ、スペインでの奉仕活動をするように、彼に願ったのです。アヴィラのヨハネはアンダルシアの町々や村々を歩き回りました。エストレマドゥラやラ・マンチャにも出向きました。そして、グラナダに居を構えることになり、すでに「教師」としての名が広がっていました。最後の 15 年間は、コルドバに住むことになります。ここでコルドバの司教区の司祭として生きることになります。1569 年 5 月 10 日にコルドバ近くのモンティリャで帰天しました。そこで遺物が崇められています。

アヴィラの聖ヨハネは、聖書の偉大な理解者でした。不幸ながら、聖書の見識についての資料は持ち合わせていませんので、そこまでしか言うことが出来ま

せん。そのほかに、彼は偉大な作家でもありました。彼の作品の中には、霊的生活を扱った、『Audi, Filia』がありますが、この作品はセヴィリヤの異端審問所の牢屋で書き始められたものです。根拠の無い訴えのために牢に入れられたのですが、完全に無罪放免で牢から出てきました。そのほかの作品では、『神の愛について』、『司祭職について』、『キリスト教の教えについて』〈一つのカタキズム〉、トリエント公会議に影響を及ぼした二つの『備忘録』、そして、トリエント公会議への忠告と多くの説教と手紙です。

一人の「教師」の独創性と現在性

このアヴィラの教師の独創性は、神の御言葉への絶え間ない言及の中に見ることが出来ます。神学的知識に裏づけされていますし、正確な教父たち、聖人たち、神学者たちの教えに保障されている内容となっています。知恵のカリスマと聖霊の実りを喜んでいましたし、神の民の聖性に燃えていた人でもありました。教会の中の多様な召命、信徒の召命、奉献生活者の召命、司祭の召命なども促進していました。

無欲で、寛大で、それ以上に神の愛好者でしたし、清貧の生活に徹していました。しかし、心の中は信仰に満ち、熱心な福音宣教者であり、すべてに祈りと研究と説教に専念し、神の民の牧者たちの養成に身を捧げていました。現在の神学校の前身となる学校を創設し、バエサの町では大学の創立に寄与しました。

ヨハネは弟子たちの中に深い足跡を残しました。それが教会へ無欲に捧げる司祭職への愛のためです。「神の特典」と彼が呼んでいる中心性の中に、神の愛の教師として、キリストのうちに存する人々に与えたとみなすことができます。贖い特典の教師であり神秘家はイエス・キリストです。このことは次の彼の言葉からも推察できます。「偉大な慈しみと偉大なご好意は、私たちに惨めな状態と捕らわれの状態から引き上げられました。それは奴隷になるためでなく、子となるために」。

キリスト教生活の教師であり証人でもあります。彼との接触を持っていた人々の中に、現在では聖人になっている人もたくさんいます。たとえば、ロヨラの聖イグナチオ、十字架の聖ヨハネ、神の聖ヨハネ、ボルハの聖フランシスコ、リベラの聖ヨハネ、アルカンタラの聖ペトロ、ヴィリヤヌエヴァの聖トマス、そしてイエスの聖テレジアです。

スペインのカトリック教会の中の他の教会博士たち

「教会博士」というタイトルは、信仰の神秘の並外れた洞察を持って研究して熟視した人に与えられるものです。そして、信者に対して、霊的生活とキリスト教養成に従事できる人たちです。その生活はその教えと首尾一貫したものです。

現在、カトリック教会内に 33 人の教会博士が存在します。その中に、3 人のスペイン人の教会博士を持っています。セヴィリヤのイシドロ、十字架の聖ヨハネ、イエスの聖テレジアです。アヴィラの聖ヨハネは、1946 年に、ピオ 12 世によって、スペインの在俗司祭の保護者に立てられました。その後、1970 年にパウロ 6 世教皇によって、聖人の序列に加えられました。

ローマへの「アヴィラの聖ヨハネの教会博士宣言」の参加巡礼とスペインでの記念式典

<以下は省略します。2012 年 10 月 7 日にローマのヴァチカンで上記の式典をビンゲンの聖ヒルデガルトの教会博士宣伝と共に行います。>

「信仰は心の平静です。信仰とは、神があなた方の人生の最後まで至りつくことが出来るように持たせてくださったものであり、神に信頼する心の平静です。」

<アヴィラの聖ヨハネの言葉より>

2012 年 4 月 27 日 マドリードにて